

## ことよりモールお買い物ポイントをゲットして、お得にお買い物!

お茶の京都エリアを巡ったためたポイントに応じて「ことよりモールお買い物ポイント」をゲット!

京都ならではのお土産や特産品も、日用品も、ポイントを使ってお得にお買い物しよう!

特典の応募は【特典情報画面】から!

|                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| 2500ポイント⇒2500円分 10名 | 750ポイント⇒750円分 10名 |
| 2000ポイント⇒2000円分 10名 | 500ポイント⇒500円分 10名 |
| 1500ポイント⇒1500円分 10名 | 200ポイント⇒200円分 25名 |
| 1000ポイント⇒1000円分 10名 | 100ポイント⇒100円分 50名 |

※使用期限付きの期間限定ポイントとなります。

※抽選は2026年3月中旬頃を予定しています。当選者には登録いただいたメールアドレスに通知いたします。

## ことよりモールとは

ことよりモールは京都フィナンシャルグループが  
おすすめする京都の逸品やことより限定商品など  
様々な商品を取り揃えております。

<https://www.kyotobank.co.jp/ecmall/>

ことよりモール

検索



## ことよりモールで買えるお茶の京都の特産品



### むらちャプリン 抹茶6個セット

3,612円(税込)

南山城村産の春摘みの香り豊かな抹茶「オクミドリ」だけを、たっぷりと練りこんだ濃厚な抹茶プリンです。抹茶の香りを損なわないよう、卵や牛乳など原料にもこだわり、添加物は不使用です。



### 生チョコ ほうじ茶

1,560円(税込)

2種類ブレンドしたベルギーチョコレートと宇治のほうじ茶香る口溶けよいほうじ茶生チョコです。宇治の玉露茶ほうじ茶を使用。ベルギーミルクチョコレートとスイートチョコレートを合わせました。



### 抹茶(まっこい)ラテ

972円(税込)

京都府産100%茶葉を使用した、宇治抹茶【抹茶(まっこい)】の濃厚な味わいを堪能できる“ラテ”。京都府産茶葉「抹茶(R)」は、JA 京都やましろの登録商標です。

一般社団法人京都山城地域振興社(お茶の京都DMO)

TEL 0774-25-3239[平日8:30-17:15] dmo@ochanokiyoto.jp

お茶の京都の  
情報はこちらから▶



＼巡って、貯めて、お得に楽しむ／

お茶の京都  
**Tea ポイント**  
デジタル  
スタンプラリー  
～2026.3.1[SUN]まで



Discover  
Premium  
Green

お茶の体験や遊べるスポット、お土産処、  
歴史・文化に触れる古刹や名勝などなど、  
お茶の京都を満喫できるスポットを巡って  
日本茶のふるさと「お茶の京都」を  
もっと楽しく、もっとお得に!

スタンプスポットガイド

Stamp Spot Guidebook

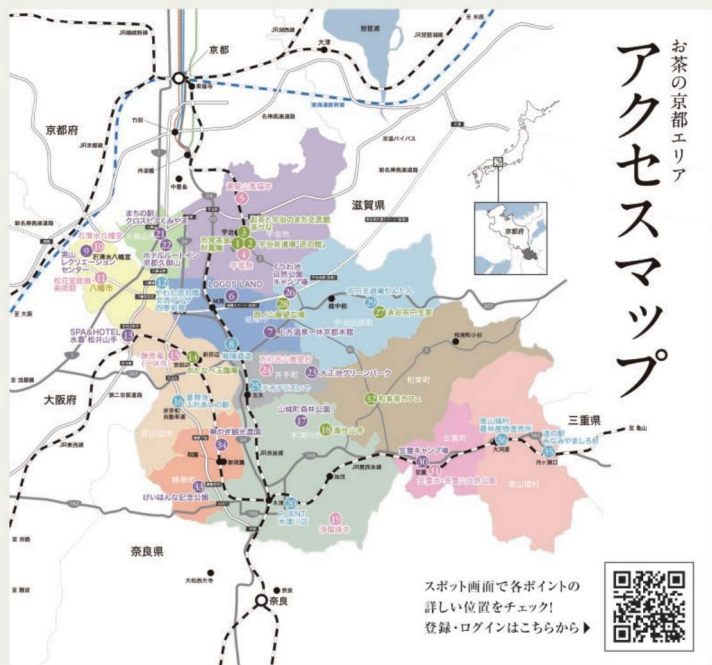
# ようこそ、お茶の京都へ。

京都府南部に位置する山城地域は、日本茶のふるさと。

800年を超えるお茶の歴史を誇る「お茶の京都」です。

もちろん、お茶だけではありません。

この地域だからこそ楽しいスポットが新しい出逢いを待っています。



## アクセスマップ

スポット画面で各ポイントの  
詳しい位置をチェック!  
登録・ログインはこちらから▶



お茶の京都エリアをお得に満喫!お茶の京都Teaポイント

## お茶の京都Teaポイントをお得に楽しむ方法

### STEP 1

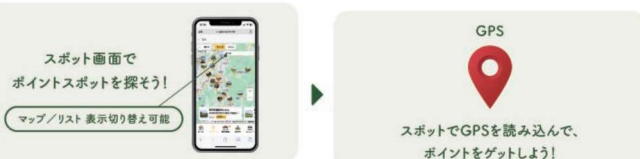
まずは「お茶の京都 Tea ポイント」に登録!



※登録したメールアドレスに、特典当選の場合の通知やお茶の京都の旬な情報が届きます。

### STEP 2

お茶の京都エリアを巡ろう!



### STEP 3

ポイントを貯めて特典の抽選に応募!



※特典の内容は時期によって異なります。

ポイントを集める際は毎回同じブラウザでアクセスしてください。アプリ内ブラウザなど、ブラウザ以外のアプリでは参加できません。必ずサポートしているブラウザでアクセスしてください。  
※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



## 27 永谷宗円生家



## 【日本緑茶がはじまった場所】

山あいの細い谷筋に茶問屋や茶農家が軒を連ね、日本遺産の構成文化財となっている湯屋谷（ゆやだに）エリア。  
緑茶を発明した永谷宗円（ながたにそうえん）の生家のほか、永谷宗円を茶の祖として祀っている茶宗明（ちゃそうみょう）神社など、歴史ある茶どころをのんびり散歩してみよう。



市営茶室 対鳳庵

【茶庭平治ならではの市営の茶室】  
本場の宇治茶を気軽に楽しめる宇治市の茶室。平等院の鳳凰堂の向かいにあるので、「対鳳庵」と名付けられました。宇治茶と季節のお菓子が気軽に楽しめます。



宇治茶道場「匠の館」

【宇治川のほとりで茶の匠の味わいと静かなひとときを】  
日本茶インストラクターやアドバイザーの丁寧なアドバイスのもと、お茶の淹れ方を体験しながら学べる宇治茶専門店。雄大な宇治川の景色を眺めながら「世界でひとりの喫茶室」で、これぞ宇治茶という味を堪能できます。



お茶と宇治のまち交流館 茶づな

【ようこそ、宇治茶の世界へ】  
展示と映像を通じて宇治茶の歴史を気軽に学べる「茶づな」。ミュージアムだけでなく、ほうじ茶作りや茶筒作りなど、お茶にまつわる体験もできます。  
旅のしるしに、ここでしか手に入らないお土産もゲットしていきましょう。



京たなべ玉露庵

【玉露の淹れ方、抹茶の点て方を体験】  
予約なしで京田辺市特産品の京田辺玉露の淹れ方や抹茶の点て方を園芸あるゆつたりとしたスペースで体験できます（体験料800円（お菓子付き））。京田辺ブランド一体品（京田辺市特産品の販売やレンタルサイクルの貸し出しも）。



海住山寺

【国宝玉皇塔が佇む静かな山寺】  
山崎エリアのお茶の生産は、鎌倉時代に海住山寺（かいじゅうせんじ）にいた高僧・慈心上人が、茶の種子を現在の和束町原山に栽培したことが始まりといわれ、お茶とのゆかりから日本遺産の構成文化財となっている海住山寺。  
豊かな自然に包まれた境内で、心が澄み渡るよなひとときを。



西ノ山展望広場

【茶畑のスケールを満喫！】  
京都府内最大級の集約茶園が見渡せる展望デッキ。  
広場内には「ハートキューブ」が設置されており、ファミリーや友人、恋人同士の休憩場所にぴったりです。



和束茶カフェ

【和束茶を味わうならここ】  
和束茶と和束スイーツを味わえるカフェ＆ショップ。  
京都府産茶葉の約45%を生産している和束町の生産者のこだわりのお茶を集めた直売所。お茶だけでなく140アイテム、他にも「お茶の佃煮」や「お茶のふりかけ」「お茶のクッキー」「お茶のアイスクリーム」など、地元和束産のお茶に特化した商品がたくさん！

【ストーリーにも注目！】

日本遺産  
「日本茶800年の歴史散歩」

お茶の京都エリアは、「抹茶」、「煎茶」、「玉露」が生まれた、日本茶のふるさと。文化庁より、平成27年4月に日本遺産に認定されました。美しい茶畑の景観や、茶問屋など、お茶のストーリーを構成する文化財がたくさんあります。

ストーリーや構成文化財の詳細はこちらへ▶

## 11 松花堂庭園・美術館



## 【約40種類の竹と3つの茶室がある回遊式日本庭園】

江戸時代初期・華やかな寛永文化の中心となって活躍した文人僧・松花堂昭乗（1584～1639）ゆかりの松花堂庭園。草庵「松花堂」、泉坊書院などの文化財と築山で構成する内園（国名勝）、三つの茶室を配する回遊式の外園で構成される2万2千㎡の広大な庭園。梅、桜、椿、青もみじ、紅葉など、四季を通した景観が楽しめる。吉兆創業者湯木貞一と松花堂の出会いの地で、庭園を観ながら松花堂弁当を味わうことができる（※要予約）。



平等院

【池に映る鳳凰堂はまるで極楽浄土】  
光源氏のモデル・源朝経が藤原道長が譲り受けた別荘を、息子頼通が寺院として開創。屋根に鳳凰を彫った阿弥陀院堂は通称・鳳凰堂と呼ばれ、10円硬貨の柄でおなじみ。26体の雲中供養菩薩像を展示するミュージアム鳳凰館も併設。世界遺産。



黄檗山萬福寺

【創建当初の姿が残る貴重な禅寺】  
中国・明朝様式の伽藍が見事な萬福寺。令和6年12月には、法堂・大雄寶殿・天王殿の3棟が国宝に指定された。  
一般的な日本の寺院では見かけない建築様式やデザインが随所に用いられている。  
開創である臨元禪師が中国から伝えた精進料理「普茶料理」もここで味わえる（※予約）。



石清水八幡宮

【厄除開運、必勝祈願へ！】  
「やわたのはちまんさん」と親しまれる石清水八幡宮。  
車は山麓に停めて、ケーブルまたは徒歩で男山へ上る。  
国宝に指定されている社殿の美しさを拝観し、静かに手を合わせてご利益を授けよう。



惺恩庵（一休寺）

【一休さんが晩年を過ごしたお寺】  
室町時代の禅僧・一休宗純ゆかりの「一休寺」。  
江戸時代初期の代表的な庭とて国の名勝に指定されている方丈庭園は、南庭、北庭、東庭があり、それぞれの趣の違う美しい。



浄瑠璃寺

【極楽世界を表現する願願と九休山】  
本堂に入ると、ずらりと並ぶ九休の阿弥陀如来。  
平安時代のまま現存するのはこの浄瑠璃寺だけ。  
大室貴顕な国宝を、間近で拝観できる。



万灯呂山展望台

【展望台から絶景を望む】  
かつて南をの儀式の行われたという万灯呂山（まんどうやま）。  
標高300mの山頂からは、学研都市の街並みや京都市内も眺められます。道中は舗装路ですが、ワインディングもい感じ！



笠置寺・笠置山自然公園

【弥生時代から続く巨石信仰と霊海の山】  
木津川の南流にそびえる笠置山は、古くからの修験道場、信仰の山として知られています。花崗岩から成る山中には奇岩や怪石が数多く、神秘的なムード。  
紅葉の名所もあり、急激に朝晩が冷え込む時期の早朝には、雲海が現れることも。